

#1 信仰の中にある神のエコノミーの支配し制御するビジョン **Bird's eye view** 7/4-10 **主の回復にいる私たちは、神のエコノミーのビジョンを持たなければなりません:** **使徒26:19** こういうわけで、アグリッパ王よ、私は天のビジョンに背かず。 **箴29:18** ビジョンがない所では、民は勝手に振る舞う。しかし、律法を守る者は幸いである。 **A** 私たちは別の領域の中へと、すなわち、いわゆる霊的な領域ではなく神のエコノミーの領域の中へともたらされる必要があります。 **B** 私たちはこのビジョンによって支配され、制御され、方向づけられる必要があります。 **C** 私たちは、神のエコノミーのビジョン、すなわち神の永遠のみこころのビジョンの中で強くならなければならず、揺り動かされてはなりません。 **D** もし私たちが主と彼の回復を愛するなら、また回復の中で真剣に召会生活を実行しようとするなら、努めて神のエコノミーに関するすべてのビジョンを見る必要があります。

II 神のエコノミーとは神の家庭の行政であり、それは彼の選ばれ贖われた人々の中へとご自身をキリストの中で分与し、神が家を得てご自身を表現することです。この家は召会、キリストのからだです:

A 神のエコノミー、すなわち神の家庭の行政は、神の御子のためにからだを生み出し構成することです。 **B** 聖書の中心的な主題は神のエコノミーであり、聖書全体は神のエコノミーに関するものです: **エペソ1:10** 時代の満了時のエコノミーへ至るためです。すなわち、キリストの中で、天にあるもの地にあるもの、すべてのものを、彼の中でかしらにつり上げようとされたのです。 **1** 聖書における支配し制御するビジョンは、神聖なエコノミーです。 **2** 私たちは聖書を読むとき、私たちの注意力を神聖な分与のための神聖なエコノミーに集中させる必要があります。 **エペソ3:9** 万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミーが何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり。

3 私たちは、神のエコノミーを認識しないなら、聖書を理解しないでしょ。 **C** キリストは神の永遠のエコノミーの要素、領域、手段、目標、目的です。キリストは神のエコノミーにおけるすべてです。 **D** 神のエコノミーは、ご自身を私たちの存在の中へと分与して、私たちの存在が神の存在で構成されることです。この事が達成され得るのは、ただ神がご自身を神聖な命として私たちの中へと分与することによってです。 **E** 神のエコノミーとは、神が肉体と成り、人の生活を経過し、死んで、復活し、命を与える霊と成って、私たちの中へと命として入り、神を私たちの中へと分与して、私たちを造り変えて召会を生み出すことです。召会はキリストのからだ、神の家、神の王国、キリストの配偶者であり、その究極の集大成

は新エルサレムです。 **F** 神のエコノミーとは、神が人と成って、人を神格においてではなく命と性質において神とならせ、キリストの有機的なからだを生み出し、新エルサレムにおいて究極的に完成することです。 **G** 神の心の願いによれば、神の永遠のエコノミーとは、人を神格においてではなく命と性質において神と同じにし、ご自身を人と一にならせ、人を神と一にならせ、こうして神が表現において拡大され拡張され、神の神聖な属性のすべてが人性の美德において表現されることです。 **H** 神聖なエコノミーとは、大混乱した旧創造の中から新創造を生み出すことです。 **1** 宇宙の歴史は、神のエコノミーとサタンの大混乱との歴史です。 **2** 聖書においても私たちの経験においても、サタンの大混乱は常に神聖なエコノミーと並行します。 **3** 主は勝利者を必要としています。すなわち、主と一になって、サタンの破壊的な大混乱を征服し、建設的で神聖なエコノミーの中で勝ち誇る勝利者を必要としています。 **啓2:17** 耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。勝利を得る者には、あの隠されたマナを与えよう。 **3:21** 勝利を得る者を、私と共に私の座に着かせよう。それは、私が勝利を得て、私の父と共に彼の御座に着いたのと同じである。

I 主の回復は、神のエコノミーを遂行するためです。 **III 神のエコノミーは、信仰の領域の中で開始し発展します:** **1テモテ1:4** 作り話や果てしない系図に、心をとめたりすることがないように命じなさい。そのようなものは、信仰の中にある神のエコノミーではなく、むしろ論議を引き起こすだけです。 **A** 消極面から言えば、信仰を活用することは、私たちの働き、行ないをやめることです。積極面から言えば、信仰を活用することは、主に信頼することです。 **ヘブル11:6** 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。というのは、神に進み出る者は、「神はある」ことを信じ、彼を熱心に尋ね求める者たちに報いてくださる方であることを、信じるはずだからです。 **B** 信仰とは、以下のことを宣言することです。すなわち、私たちは神の要求を満たすことはできないが、神は私たちのためにすべてを行なってくださったということ、また神が私たちのために計画したすべて、神が私たちのために行なったすべて、神が私たちに与えたすべてを、私たちが受け入れるということを宣言することです。 **C** 神のエコノミーが遂行されるのは、私たちが自分で行なうことによるのではなく、三一の神の具体化であるキリストの中へと信じることによります。 **D** 信仰とは、神のエコノミーの内容の光景を見るといふ事柄です。 **1** 私たちは神のエコノミーの内容に関する啓示を見たので、自分が見たものを自然に信じるようになります。 **2** 私たちの内側にある信じる能力

は、神のエコノミーに対する正しい見方を持った産物、結果です。E クリスマン生活は、信仰の生活、信じる生活です。1 私たちは見ているものにしたがって生きるではありません。私たちは信じているものにしたがって生きるのです。2 私たちの歩みは信仰によってであって、見えるものによってではありません。M 信仰は、神のエコノミーの中で、私たちが神と接触するための唯一の要求であり、また私たちが神のエコノミーを遂行するための唯一の道です。A ガラテヤ2:16が言っているのは、私たちが義とされるのは、イエス・キリストにある信仰、すなわち文字どおりには、イエス・キリストの信仰を通してであるということです。ガラテヤ2:16 それでも、人が義とされるのは、律法の行ないに基づいてではなく、イエス・キリストにある信仰を通してであることを知って、私たちもキリスト・イエスの中へと信じたのです。それは、律法の行ないに基づいてではなく、キリストにある信仰に基づいて義とされるためです。1 信仰は、信者が神の御子のパーソンを、最も尊い方として評価することと関係があります。2 キリストはご自身を私たちの中へと注入しており、私たちの中で信仰となります。キリストは私たちの中で、私たちが信じるための信仰となり、私たちがキリストを評価することを通して信じる能力となります。3 「イエス・キリストにある信仰」とは、信じることを通して、彼と有機的に結合されることを意味します。この有機的な結合の中で、私たちとキリストは一です。4 私たちはキリストを信じる時、彼の中へと入ります。私たちは自分自身をキリストの中へと信じて入れ、それによってキリストと一つ霊となります。B 使徒パウロはガラテヤ2:20において次のように言っています、「私は...神の御子の信仰の中で生きるのです」。1 「神の御子の信仰」は、私たちの中のイエス・キリストの信仰を指しており、この信仰は、私たちが彼を信じるための信仰となります。2 私たちが彼を尊ぶとき、彼は私たちの中に信仰を生み出して、私たちが彼を信じることができるようにします。3 私たちのクリスマンの経験によれば、私たちの中で活動する真の生ける信仰は、キリスト「の(of)」信仰であるだけでなく、キリスト「にある(in)」信仰でもあります。ローマ3:26 それは神が義となり、またイエスの信仰の者を義とする方となるためでした。4 私たちの中に生きているキリストを経験する秘訣は、「信仰の中で」という言葉において啓示されています。a パウロは、神の御子にある信仰また神の御子の信仰によって生きました。b 私たちが必要とする信仰は、神の御子にある信仰であるだけでなく、神の御子の信仰でもあります。私たちはこの信仰の中で、またこの信仰によって、信仰の中にある神のエコノミーを遂行することができます。

神戸に在る召会 交わりと報告事項

1. フルーツフラワーパークブレンディング:

7/18(月・祝)各集会所 9:00 出発。
【入園料】大人(高校生以上)500円、小人(小・中学生)250円
※入場料以外に、遊園地の施設利用料、昼食代は別途必要です。
※ただし、小・中学生は、のびのびパスポートを提示すると、入園料が無料になります。

2. 7月ビデオ訓練:

月、金曜日は、@本山、六甲
土曜日は@全集会所(本山、魚崎、夙川、六甲、三宮)に分かれてビデオ訓練にあずかります。
7/18(月) 19:30~M1
7/22(金) 19:30~M2
7/23(土) 8:30~M3,M4
7/29(金) 19:30~M5
7/30(土) 8:30~M6,M7
8/5(金) 19:30~M8
8/6(土) 8:30~M9,M10
8/19(金) 19:30~M11
8/20(土) 8:30~M12

3. リジョイスガーデンブレンディングサマーブレンディング:

各集会所 8:15 出発、9:10 までにリジョイスガーデンに到着するようにしてください。
グリーニアの駐車場が9:30にopenするので、それまでに到着しないと、大渋滞にはまります。
8/11(木)-12(金) 在職青年、親子
(木)9:10集合、(金)10:00解散
8/12(金)-13(土) 青少年
(金)9:10集合、(土)11:30解散
グリーニア、有馬温泉、六甲山牧場などの観光施設に行かない人は、午後4時集合。

4. 聖書通読: 今週は通読表の28週目です。

CP1 神のエコノミーとキリストのからだの建造に関する明確なビジョンの中で、信仰を持って前進する

IA 私たちは別の領域の中へと、すなわち、いわゆる霊的な領域ではなく神のエコノミーの領域の中へともたらされる必要があります。**B** 私たちはこのビジョンによって支配され、制御され、方向づけられる必要があります。**C** 私たちは、神のエコノミーのビジョン、すなわち神の永遠のみこころのビジョンの中で強くならなければならない、揺り動かされてはなりません。

II E 神のエコノミーとは、神が肉体と成り、人の生活を経過し、死んで、復活し、命を与える霊と成って、私たちの中へと命として入り、神を私たちの中へと分与して、私たちを造り変えて召会を生み出すことです。召会はキリストのからだ、神の家、神の王国、キリストの配偶者であり、その究極の集大成は新エルサレムです。エペソ1:10 時代の満了時のエコノミーへ至るためです。すなわち、キリストの中で、天にあるもの地にあるもの、すべてのものを、彼の中でかしらにつり上げようとされたのです。**III** 神のエコノミーは、信仰の領域の中で開始し発展します。 1テモテ1:4 信仰の中にある神のエコノミー...

大部分のクリスチャンは、聖書は善良で、倫理的で、敬虔で、霊的であるようにと教えている本であると考えています。...しかし、これは彼ら自身の益のためであるにすぎません。これは全く神のためではありません。...聖書の主要な点は神のエコノミーに関してですが、今日キリスト教ではほとんどどれも神のエコノミーについて話しません。...神のエコノミーは、キリストを彼の選びの民の中へと分与して、彼らがまずキリストのからだとなって彼を表現し、次にキリストの花嫁となって彼に符合し、神聖な分与における神のエコノミーを完成することです。

信仰とは、あなた自身が何を行なうのも停止することです。...信仰はあなたを神に結び付けて、神を唯一のある方とします。私はないので、私は妻を愛する者であるべきではありません。それは、私の妻を愛されるキリストであるべきです。私は買い物に行く者となるべきではありません。彼がその方であるべきです。あなたはデパートでセール品を取り上げるとき、「彼があるのだろうか、それとも私があるのだろうか?」と調べなければなりません。

召会の集会と務めの集会で、私たちはみな天のテレビを見るかのように、神のエコノミーについてさらに多く見えています。...私たちは自分が見たものを自然に信じるようになります。ですから、私たちは信じる能力に満ちて集会を終えるのです。召会と務めの集会は、私たちの信じる容量を拡大します。

信仰とは、神の新約エコノミーの内容の光景を見るという事柄です。私たちはいったんその光景を

持つと、見るものを信じるでしょう。この信仰は、私たちのクリスチャン生活の土台です。

適用: ビジネスパーソン、大学院生編

証 リー兄弟は1984年10月から4年間台湾に帰り、聖書に基づく集会と奉仕の道について、再検討されました。同時に、聖書の中国語回復訳を完成するために働かれました。そして、同労者たちや訓練生に神のエコノミー以外のことを語らないように命じられました。私は最初、ある同労者たちが語ってきたものと神のエコノミーの違いがよく分かりませんでしたので、何度も神のエコノミーのビジョンについて主と交わりました。2年間の訓練の期間中、神のエコノミーとキリストのからだの建造のビジョンが徐々にはっきりとしてきました。エペソ1:17 どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の御父が、知恵と啓示の霊をあなたがたに与えて、あなたがたに彼を十分に認識させ、18 あなたがたの心の目が照らされ、神の召しの望みがどんなものであるかを、あなたがたが知るように。

私は以前、神のエコノミーのビジョンとキリストのからだのビジョンを経験的に理解していなかったもので、どんな奉仕をしても、その目的が分からず、「どうすれば良くなるのか」、「次は何をすべきか」が全く分かりませんでした。その結果、奉仕において全く前進することができませんでした。奉仕において一番重要なのは、先ず神のエコノミーとキリストのからだの建造に関する明確なビジョンについて祈り、ビジョンを持つことだと思います。もちろんビジョンは絶えず更新される必要がありますが、基本的な支配するビジョンをはっきり見るべきです。このビジョンを見ることで、私の奉仕の効果が、十分ではないとはいえ、少しずつ表れるようになりました。

次に、神のエコノミーは信仰の中にあるという点です。2011年3月11日の東日本大震災の時、主と交わり、「震災の青白い馬は、福音の白い馬を加速させるためであるので、日本人は救われやすくなっている」との信仰の感覚を持ちました。そして、信仰によってこのことを宣言し、実行しました。その結果、2011～2012年には、日本人が、以前の約4倍救われました。信仰の中で神のエコノミーの中の福音は大いに前進しました。

祈り おお主イエスよ、私を神のエコノミーの領域の中へともたしてください。神のエコノミーとキリストのからだの建造に関する明確なビジョンについて祈り、ビジョンを持つことができますように。このビジョンによって私を支配し、制御し、方向づけてください。さらに、神のエコノミーは信仰の中にありますので、信仰の感覚を持って奉仕し、福音と牧養において前進することができますように。

CP2キリストはご自身を私たちの中へと注入される。

このキリストが私たちの中で私たちの信仰となられる

IV信仰は、神のエコノミーの中で、私たちが神と接触するための唯一の要求であり、また私たちが神のエコノミーを遂行するための唯一の道です:

A私たちが義とされるのは、イエス・キリストにある信仰、すなわち文字どおりには、イエス・キリストの信仰を通してであるということです:ガラテヤ2:16 人が義とされるのは、律法の行ないに基づいてではなく、イエス・キリストにある信仰を通してであることを知って、私たちもキリスト・イエスの中へと信じたのです。それは、律法の行ないに基づいてではなく、キリストにある信仰に基づいて義とされるためです。**1**信仰は、信者が神の御子のパーソンを、最も尊い方として評価することと関係があります。**2**キリストはご自身を私たちの中へと注入しており、私たちの中で信仰となります。キリストは私たちの中で、私たちが信じるための信仰となり、私たちがキリストを評価することを通して信じる能力となります。**B**「私は...神の御子の信仰の中で生きるのです」(ガラテヤ2:20):**3a**パウロの思想は、信仰がキリストのものであり、またキリストにあるというものです。**b**信仰は、私たちの中へと注入されたキリストと関係があるだけでなく、継続的にご自身を私たちの中へと注入しているキリストとも関係があります。**c**キリストは私たちの中で活動するとき、私たちの信仰となります。この信仰は、キリストのものであり、またキリストにあります。

神の新約エコノミーの下で、私たちは律法を守るのではありません。それどころか、私たちはキリストにある信仰を通して義とされます。キリストにある信仰とは、信じることを通して、有機的に結合されることを意味します。私たちがキリストにある信仰によって義とされるのは、私たちが神の御子のパーソンを評価することと関係があります。...私たちが彼を言い表し彼の尊さを語ることをすればするほど、ますます何かが聞く人の存在の中へと注入されます。この注入が彼らの信仰となり、この信仰が彼らに私たちの宣べ伝えに応答させます。こうして、彼らは私たちが彼らに提示したパーソンを評価します。この評価がキリストにある彼らの信仰です。彼らが主イエスを評価することに基づいて、彼らは彼を所有したくなります。彼らに宣べ伝えられたキリストが彼らの中で信仰となり、それによって彼らは信じます。

福音の宣べ伝えを通して、彼の尊さが私たちの中へと注入されたとき、私たちは自然に主イエスを評価し、彼を信じ始めました。私たちは、「主イエスよ、あなたを愛します。あなたを尊びます」と言いました。これが、キリストにある信仰を持つことの意味するものです。

適用: 青少年、大学生、新人編

証私は個人的にまた集会で聖書を読む時、聖書の言葉が信じられないことがありました。例えば、マタイ10:30によれば、頭の毛ですらすべて数えられているとあります。しかし私は、「そんなことを言っても、くしで髪の毛をとくだけでも、1, 2本の毛が抜けることもあるのに、その度に数え直すのでしょうか?」と思いました。マタイ10:29 二羽のすずめは一アサリオンで売られているではないか? しかもその一羽でさえ、あなたがたの父の許しがなければ、地に落ちることはない。**30** あなたがたの頭の毛でさえ、すべて数えられている(番号が付けられている)。**31** だから、恐れてはならない。あなたがたは、多くのすずめよりもはるかに貴重である。

今振り返ると、ここで、私には二つの問題がありました。**1**文脈の本質からそれているこの論点は、神があなたを貴重に思っているので、神は必ずあなたを顧みてくださるということです。**2**聖書のすべての言葉は真実であるという信仰に欠けている神はすべてのことをご存じです。そうでなければ、神はすべての人、事、物を用いて、私たち信者の造り変えの益にならせることはできません。

また逆境の時、自分に信仰がないことに気づき、とても落胆しました。何年も召会生活をして来たのに、まだ信仰が弱いことに気づき、自分自身に失望しました。これらの経験の後、ガラテヤ2章のライフスタディを読み、次の点でとても励まされました。**1**信仰は神の御子の信仰であり、私の信仰ではありません。私の天然の存在の中には信仰はありません。**2**キリストはご自身を私たちの中へと注入しており、私たちの中で信仰となります。キリストは私たちの中で、私たちが信じるための信仰となり、私たちがキリストを評価することを通して信じる能力となります。**3**このような信仰の注入は神の言葉を聞くことにより起こります。

私は自分の信仰が弱い(厳密にいうと無い)ことに失望する必要は全くありません。むしろ、「私の天然の存在には信仰がありません。しかし信仰とは、神の御子の信仰です。私はあなたの注入に開きます。あなたが私の中で私の信仰となってください」と祈るべきです。アーメン! ハレルヤ!

祈りおお主イエスよ、神の新約エコノミーの下で、私はキリストにある信仰を通して義とされます。この信仰は御子の信仰であり、私たちの天然のものではありません。またキリストの中にある信仰とは、信じることを通して、有機的に主に結合されることです。神の言葉を聞き、さらに主を評価します。この評価がキリストの中にある信者の信仰となります。主イエスよ、あなたを愛し、尊びます。